

まつもと じゅん  
**松本純**

中区・磯子区・金沢区  
**まちかど  
政治版**

平成16年6月10日号  
発行 かながわ1区支部  
編集長 平木 茂



**6**月号  
2004年  
No.16

問合せ●横浜市中区野毛町2-65 電話045-241-7800 FAX045-253-0585 ホームページ [www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp)

**私は「議員年金」を廃止すべきだと考えます  
初心に帰って「年金」に取り組みます！**



まず、ご報告です。国会議員の国民年金保険料の未納が次々に明らかになりましたが、私自身の保険料納付について、次のようにご報告します。

別表は、私の年金加入状況と保険料納付についての問い合わせに対する社会保険庁からの回答です。表の右端の欄に私が「注」を書き加えましたが、ご覧のように、大学卒業後就職してから、年金の種類には何度もの切り替えがありましたが、現在まで継続して加入しており、保険料もすべて納付しています。当たり前のことを当たり前にやってきたただけですが、街の薬屋の経営者として会社経理に直接取り組み、年金問題を学ぶ機会があったからだとも思っています。

**国民年金及び厚生年金（基礎年金部分）の加入記録について（社会保険庁調べ）**

①	昭和49年03月16日～昭和53年01月16日	厚生年金	46ヶ月	大学を卒業しエスエス製薬株式会社に入社
②	昭和53年01月16日～昭和59年02月01日	国民年金	73ヶ月	上記退職し実家の有限会社松本薬局に入社
③	昭和59年02月01日～平成09年10月01日	厚生年金	164ヶ月	薬局多店化・従業員増に伴い社会保険完備
④	平成09年10月01日～平成12年08月21日	国民年金	34ヶ月	衆議院議員に当選し、社業に取り組みず、国民年金に切り替え
⑤	平成12年08月21日～平成15年11月20日	厚生年金	39ヶ月	落選し厚生年金(有限会社松本薬局)に切り替え
⑥	平成15年11月20日～平成16年04月現在	国民年金	5ヶ月	衆議院議員に返り咲き、再び国民年金に切り替え

さて、その年金改革です。今国会で年金改革関連法案が審議されましたが、これは改革の第一歩です。法案審議の過程で、抜本改革案を討議するための与野党合意ができましたが、この討議を通じて、何よりも公平で、安定した、将来にわたって持続可能な制度を追求していきたいと考えています。皆さんのご意見もぜひお寄せください。



その前に重要なことがあります。私たち国会議員が受け取る年金についてです。議員年金は、皆さんが加入されている国民年金、厚生年金、共済年金などの公的年金とは違う制度で運用されています。保険料は年額約126万円、在職10年で年額約412万円、上限の在職50年では年額約741万円が支給されます。税金の補助は67%にもなりますので、国民年金などに比べて破格の優遇を受けているわけです。

私は年金改革で国民の皆さんに負担増を求める以上、議員年金はこの際廃止すべきだと考えます。私自身も参加している自民党若手議員の「真の年金制度を進める議員の会」はすでに、「中立的な第三者機関を設置し、今秋をメドにあるべき姿を決める」という緊急提言をしています。

今、年金ほど国民の皆さんの関心を集めている問題はありません。私のライフワークは、「暮らしに『安心』をもたらす社会保障制度の改革」です。私も政治家を目指した初心に帰って、この問題に取り組む覚悟です。

ご意見、ご感想をお寄せください。▶「みんなの声」係 [matsumoto@jun.or.jp](mailto:matsumoto@jun.or.jp)

## 松本議員の国会レポート⑦

平成16年

【5月19日(水)】

- 午前8時 ●税制調査会・環境部会
- 午前10時 ●総務省課題打ち合わせ
- 午前11時 ●横浜市要望
- 正午 ●新政策研究会
- 午後4時 ●電気通信調査会

つい先日、平成16年度の予算が成立したと思ったら、もう17年度予算に向けて動き出しています。この日は横浜市道路局幹部からお話を聞きました。地元の要望は第三京浜と東名高速を結ぶ横浜環状北西線（仮称）の早期事業化。「横浜経済活性化の切札」と熱心にその事業を説明されました。「中華街に近い首都高速石川町ジャンクションに出口新設を」という要望もありました。

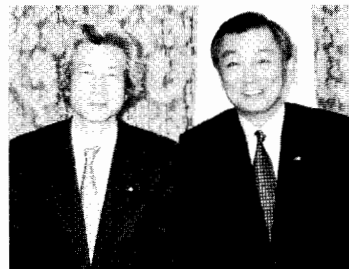
【5月20日(木)】

- 午前8時 ●地球環境特別委員会
- 午前8時30分 ●厚生労働部会・年金制度調査会合同会議
- 午前9時 ●衆議院総務委員会
- 午後12時45分 ●自民党代議士会
- 午後1時 ●衆議院本会議
- 午後2時 ●北朝鮮による拉致問題調査会
- 午後3時 ●少子化問題調査会
- 午後4時 ●新社会保障研究会

北朝鮮による拉致事件。小泉首相の2度目の訪朝の成果については評価がわかれています。私は首相の努力と成果は認められると思います。まったく価値観が違い、容易に話の通じない相手との交渉は、今できることをひとつひとつ解決していく以外にないでしょう。世論調査で、国民の皆さんが冷静な評価をくださったことに敬意を表したいと思います。

【5月26日(水)】

- 午前8時30分 ●厚生労働部会
- 午後1時 ●日本の社会保障を考える会
- 午後5時30分 ●よりよい患者のための治験改革ラウンドテーブル記念レセプション
- 午後7時 ●大臣政務官懇談会



▲小泉総理招待大臣政務官懇談会に20 ▲金沢区市議女性後援会幹部の皆さんが名程の政務官が出席しました(5月26日) 国会見学に(5月28日)

## 国会見学レポート

地元から次の方々、グループがおいでくださいました。国会見学のご希望があれば、事務所にご相談ください。

「野党が消費税を上げろ、という変な時代になった」「改革は国家全体を見て、業界団体や役所などからの個別要望を断る勇気が必要だ。すべてを満足させられない」これは、大臣政務官懇談会での小泉首相の発言。総務大臣政務官の私からは首相に、県や市町村から「三位一体の地方改革の方向性を早く知りたい」という声があがっていることを報告しました。

- 【4月27日】野毛大道芸実行委員会の藤代実行委員長ら御一行
- 【5月7日】村上健司県議の後援会「山七会」御一行
- 【5月17日】ぶんこ生涯学習教育学習御一行
- 【5月18日】磯子区純心会御一行
- 【5月20日】金沢区女性後援会御一行
- 【5月26日】中区女性後援会御一行
- 【5月27日】本町小学校同級生御一行
- 【5月28日】金沢区市議女性後援会御一行

## 永田町日記

### フランスの有名なファッション雑誌「ヴォーグ」の日本版から取材？！

フランスの有名なファッション雑誌「ヴォーグ」。その日本版「ヴォーグ ニッポン」編集部から、アンケート調査が舞い込んできました。いえ、私にではなく、家内にです。タイトルは「政治家の妻50人へ12の質問」。どういう基準で選ばれたのかわかりませんが、とにかくその一人に家内が選ばれたというわけです。その第1問は「ご主人様とは、いつ、どのように知り合われましたか?」。家内が書くのをこっそり見ていたら、「中学3年生のとき……」。何とも甘酸っぱいものがこみあげてきました。8月号(6月28日発売予定)に載るそうですので、よろしかったらお読みください。(純)